



絶
体
絶
命

ビ
ー
ス

ス
ガ
レ
オ

いずみ
コジツネ
HALF



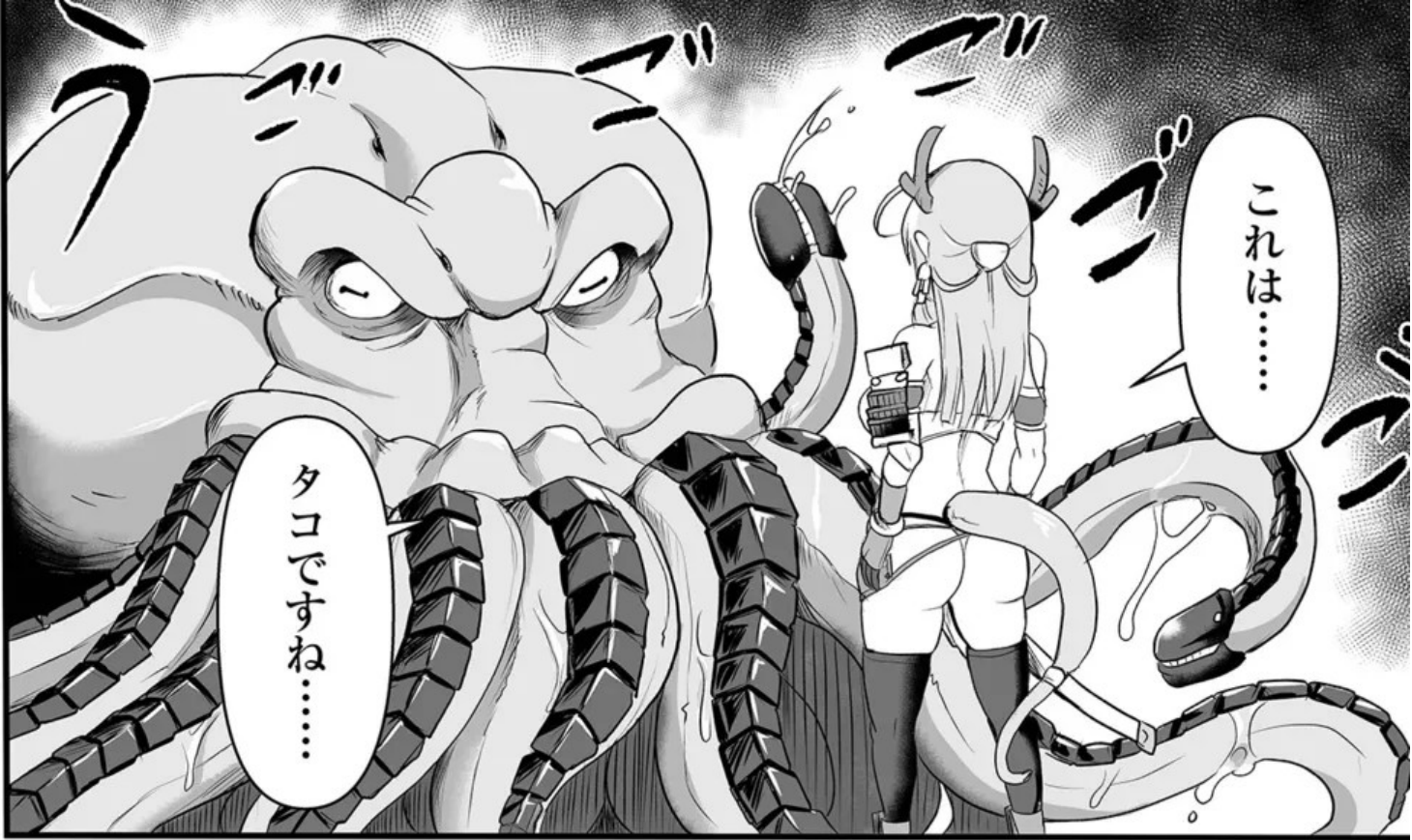
近隣の港町の
人々が恐れ寄り付かぬ
古き神殿…

神殿の竜の噂

ここに
伝説に名高き
多頭の竜…

「ひゅどら」が住まうと
聞きましたが…





タコですね……

これは……

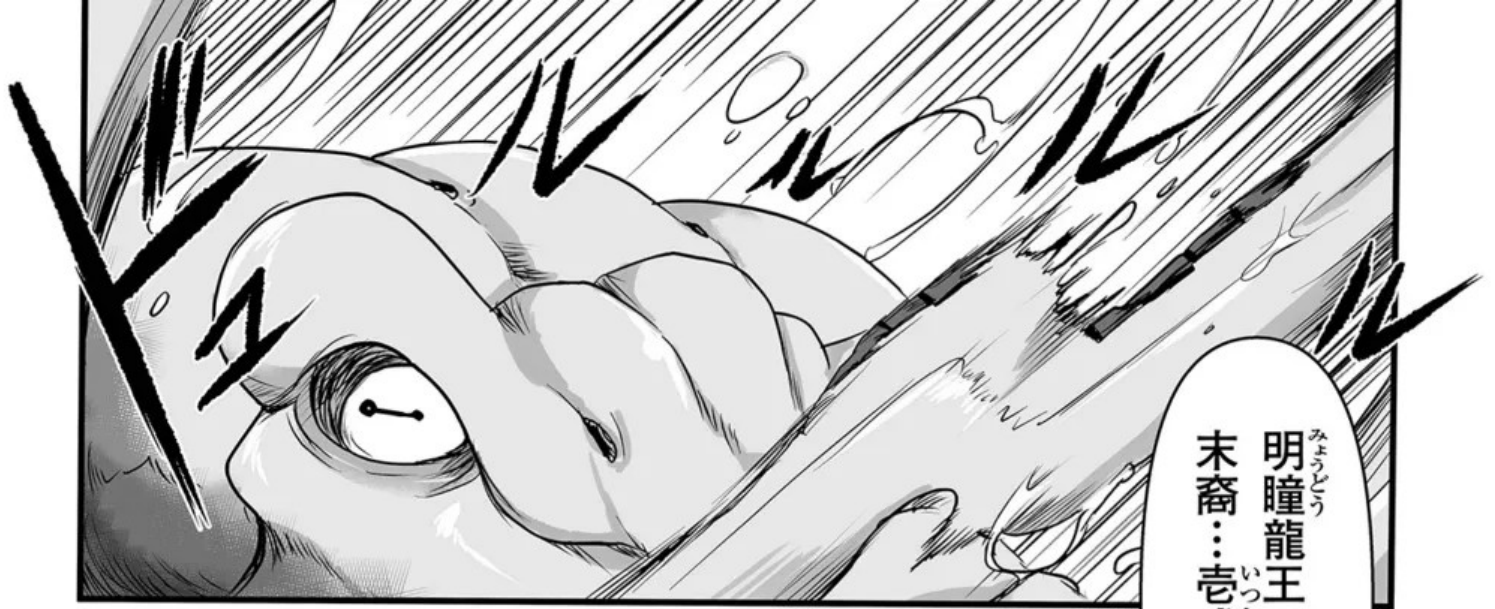


…等とは
申しますが

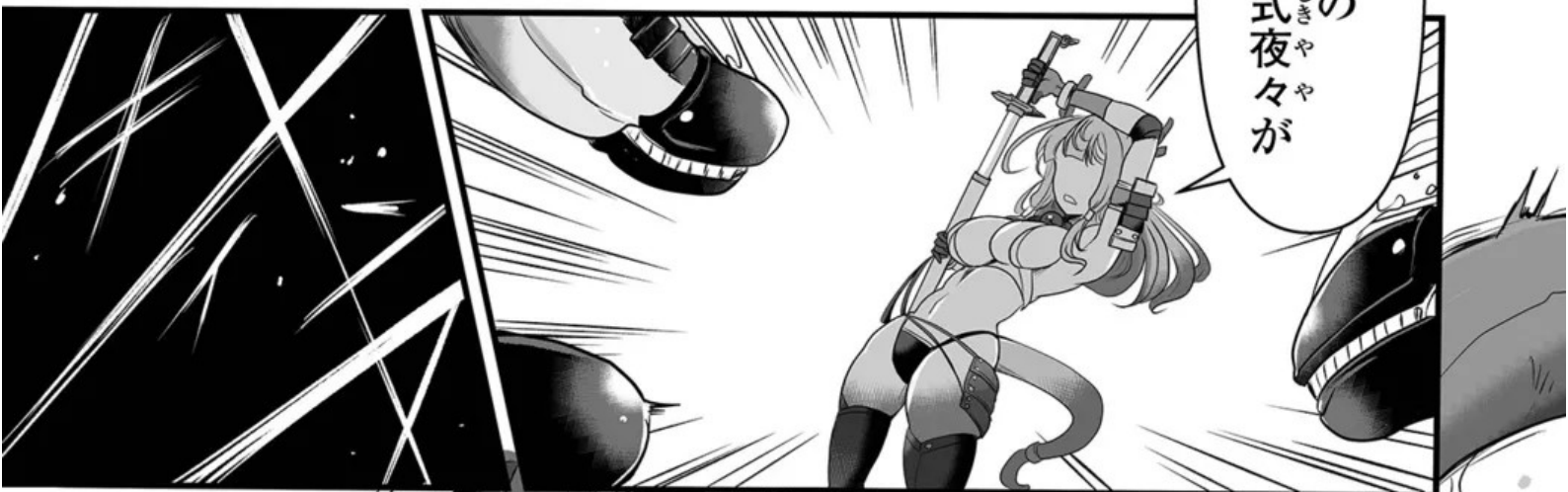
近海の船を
荒らし回っていると
なれば
放っておく訳には
いきません



…幽霊の正体
見たり枯れ尾花



明瞳龍王の
末裔…壺式夜々が



切り伏せさせて
いただきます…!



ひゅん... 毒?



しかし 龍の血脈に わたくし



無双の英雄すら 悶えるところ.....

日く

毒は

……「おは

悶えながら……
……うんざり……







あ
ん
ん
ん

か
ん
ん

あ
ん
ん



きもちがさう……？



……こんなに……
痛めつけられているのに



一体
どうなってッ

わたくしの
身体……

ん
ん
ん
ん
ん



出.....ッ

お乳が.....

.....嘘

パタッ!

嫌嫌
あ女あ女あ女



駄目…です…



そんなに強く…
噛まれたら…



もっと…
気持ちよく…





お乳
あふれ
ちゃあ
ああ

あっ...あ...っ...
わたくしのお乳...

吸っては

クキョクキョク

クキョク

クキョク

クキョク

お乳……
すごい……
吸われてるの……

どんどん
胸が熱く……重く……

い!?

そんな所から!

お乳はッ

あッ!!





いや…たまご……

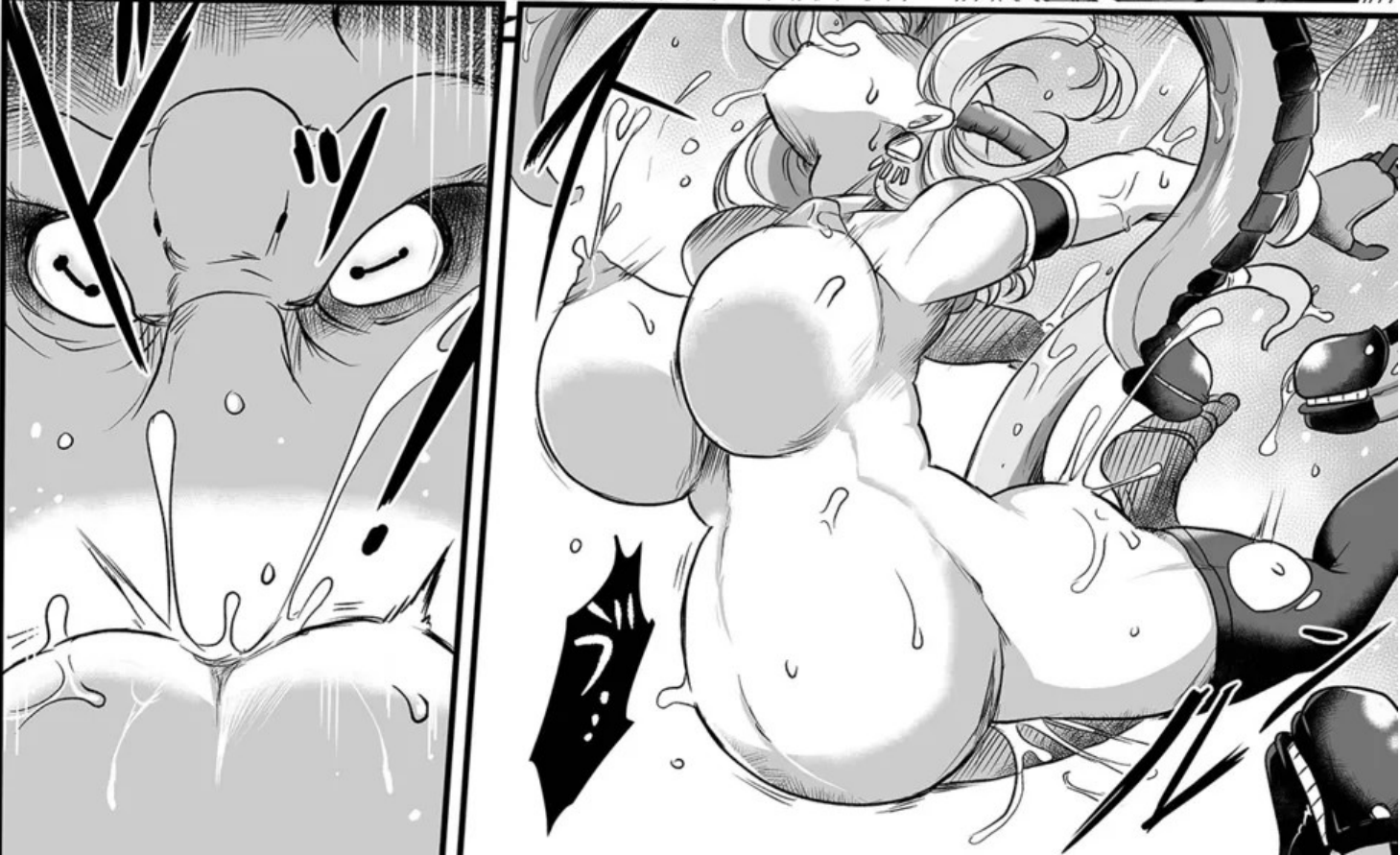
産み付けられて……

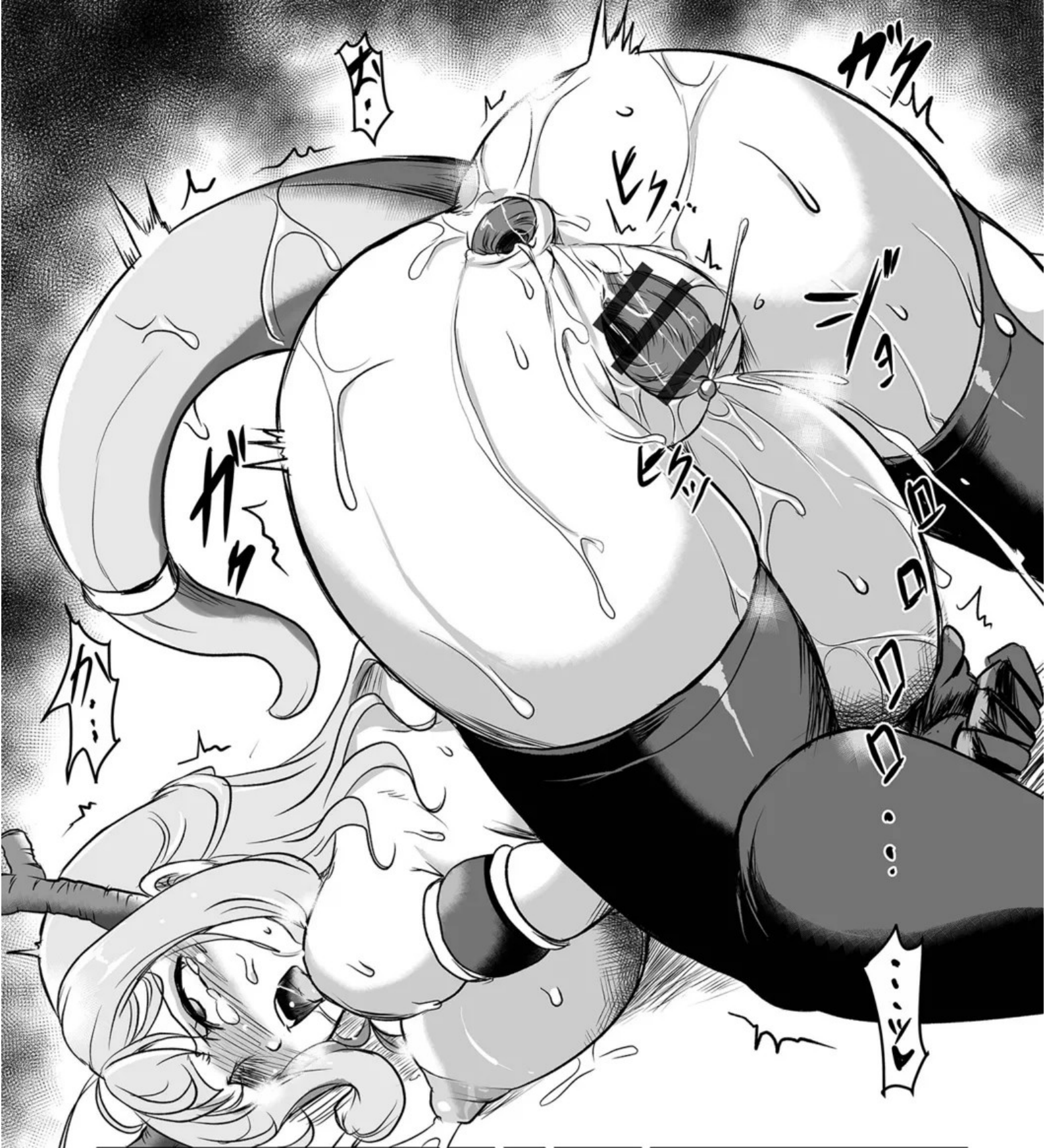


抜いて……

抜いて……くだ……ッ

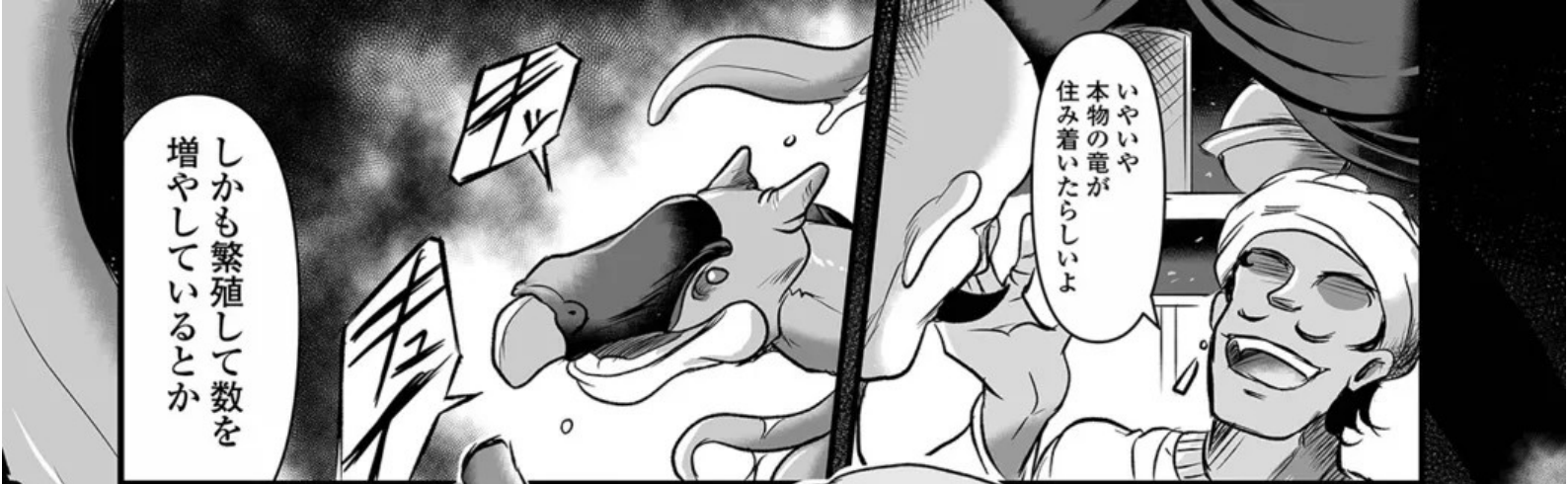
いや……
……いやあ……






あー？
アレは竜じゃなくて
タコだろう？

—— 神殿の竜の
話聞いたか？



いやいや
本物の竜が
住み着いたらしいよ

しかも繁殖して数を
増やしているとか



：相変わらず
船の被害は
出てるしなあ

いずれ本格的に
討伐依頼を出さなきゃ
マズいかもな

●END●

あれえ？

そんなに立派な鎧を着込んでいるのに…随分弱いんですね♪

剣士は油断なれない

…もしかして

この国の剣士さんてみんな自分のナヨナヨぶりを隠す為にそんな鎧を？





ほおんと
ぞあーん



でもそれって

そーんな手
使っちゃうんですか？



……
ふうん



自分はよわっちいんです！
って自己紹介では!?



飛び道具なんか
頼るなんてえ…

んっ

ほうら
やつぱり
ざあこ♪

ふうっ

女の子一人に
卑怯なんてレベルじゃあ
ないですよー!?

はあ、

おんやっ

私だったら
もう恥ずかしくて

はっ

はっ

極東の神秘と名高い
切腹とやらを
披露しちゃいますよ

はっ…

そうだよ

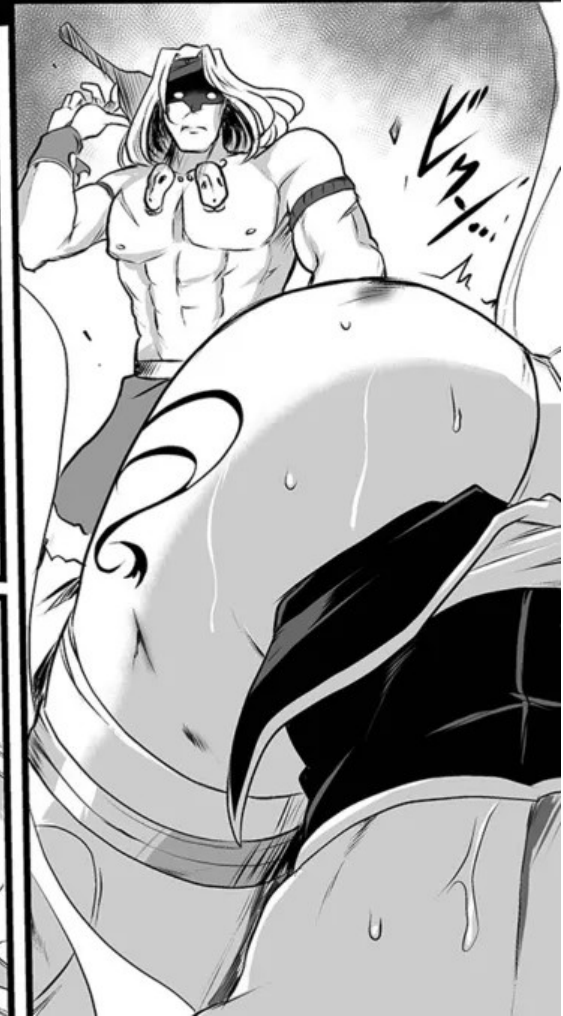
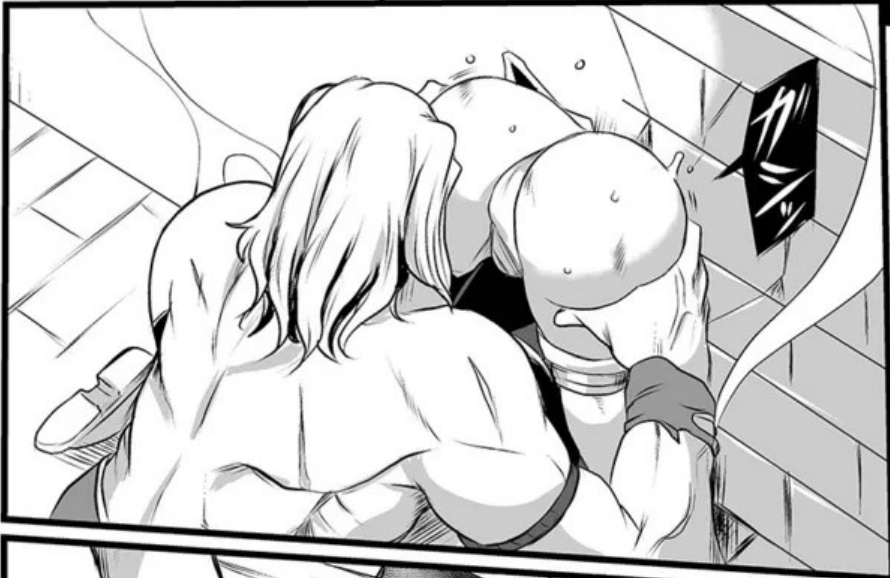
私が代わりに
切ってあげま
しょうか？
そのお腹

介錯

って言うらしいですよ
私ってやーさしいー









ちよツ…
何をして！

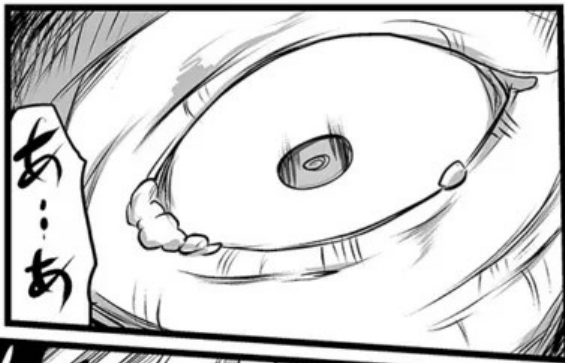
調子……に

…ム…ム











ツメタクナイ...
オンナッ

オンナ...ッ

ツメタカッタ
ケド：
アタタカク
ナッタ！



ツメタクナッタ

モウイラナイ



ツギノオンナ
アタタメテ

ツカウ

ツギノ
オンナサガス

●END●

魔の欲色

まったく…

戦いの最中に
逃げたと思えば
一般人に襲い掛かる
とは…

オオ

随分
腐れた根性の
魔族ね



キミ…
大丈夫？

は…

はい…



え…つと



一人で
逃げられる
わね？

えッ



早く！！



待たせたわね

卑怯者



くっ……



今度は
逃がさない

綺麗に浄化
してあげるわ

いッ……



カッ
カッ

カッ...

...う...あ

クッ

あ...!

...う...

クッ...!

さっきまで大した
魔力ではなかった
ハズなのに…

急に力を
付けてきた…!?

困惑しているな
…退魔師…

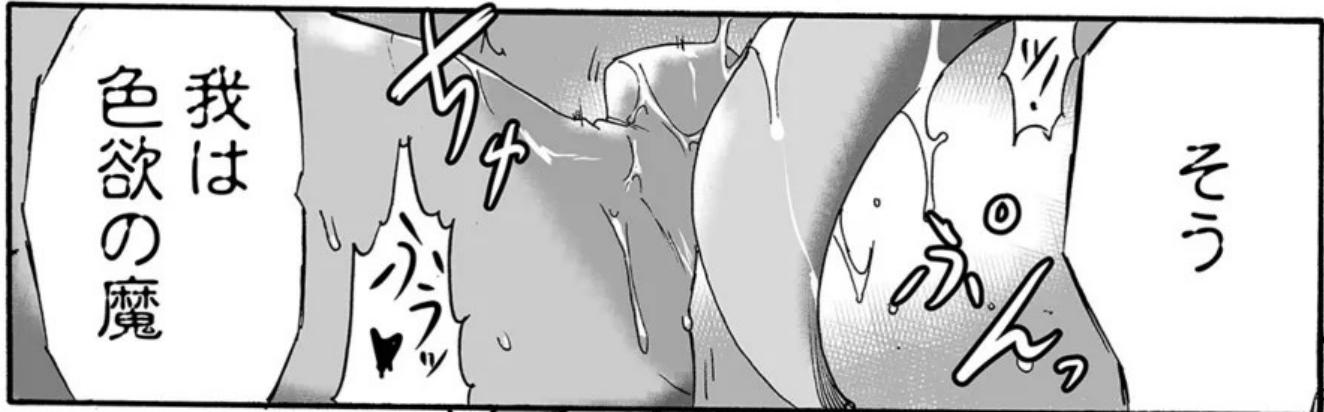
何故……ッ!!

!



大方…

大した事のない
色欲だけの魔と
侮ったのであろう



そう

我は
色欲の魔



ヒトの浅ましき
色欲を汲み取り

己が力と
する魔性



12

その顔こそ
我を昂らせる...

はー

ー

ク

ク
ク
ク

ク
ク
ク



ク

ク

ク

あ

ク
ク

あ



もこと
寄こすがいい

さあ

ク
ク
ク

貴様の情欲を

わ…私は…ッ

興奮なん…て…ッ









気を逸らしている場合か?







その様な
小僧のモノでも
感じられるのか

ちやぶ...

—ほう

アッ

アッ



我との
行為の直後だと
いうのに

ぱん

ぱん

ぱん

随分と
淫乱な身体を
しているのだな

...ならば

ちやぶ...



我は
こちらを使わせて
もらおう



二人がかりで
あれば：

貴様のその持て余した
身体も満足
するであろう？

ジュッ

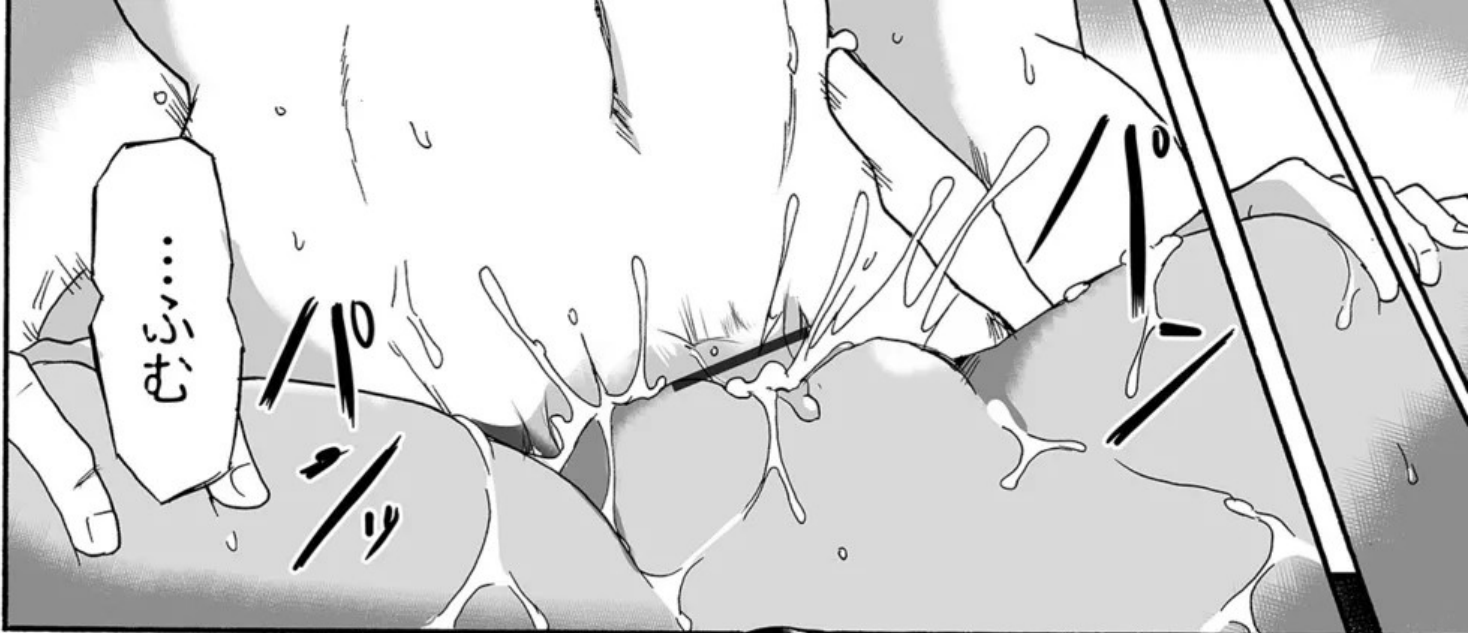
あッ!

さあ

二人
もろとも

我が糧として
果てるがよい





小僧の腰振りが止まらんぞ

ルピアの
かめいし
要石が!?

あれだけの
セキュリティに
一切気付かれずに!

5分間!!



怪盗!
スワローテイル
参上!!

予告通り!

ルピアの要石は
いただきますね♥

怪盗 スワローテイル!

それでは
アデューツ!



また…

してやられた…！

探偵として名を挙げてきた僕の前に現れたあのコンドロ…

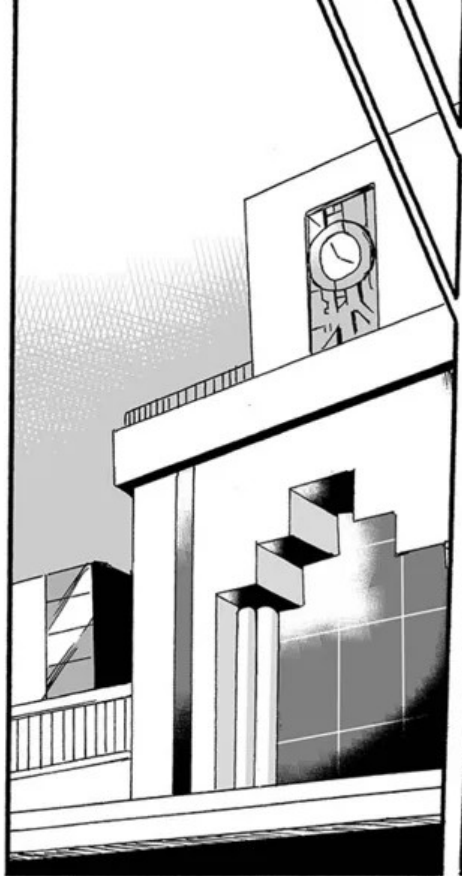
ここ半年
アイツにしてやられた
回数実に72回！

ああ…

かつては
あんな懇意にして
くれていた
刑事サン達の
視線が痛い……

…ん？







まさか
同じ学園に
いたとはな

昨日の現場に
お前の学園手帳が
落ちていた

お前が
スワローテイルだな

そそんな
言いがかり…

あッ!!



そして
この
デカ乳も
何よりの
証拠だツ!!

お前に一度
馬乗りされた事が
あったからな!

その時に
形は覚えたツ



僕を嘲笑う
邪悪な双丘……

決して
忘れるものかツツ!

ごめん
あそばせー



そんなガバガバ
理論...

だからへボ探



怪盗スワロー
テイル!!

正体を
あらわしたな!



誰が
へボ探偵だって?



あなたの
扱い方が雑な
だけですから

はいッ

怪盗スワローテイル
参上ですッ

まあせいせい

夢の中では
名探偵していただいて下さい

探偵さん

フム



はあ
あ
!?



お前から
もらった
眠りガスの回数

実に37回



そして
近所の博士に
作ってもらった

対怪盗
捕縛ベルト

もう
逃げられないぞ



すっかり抵抗力が
ついてしまったよ

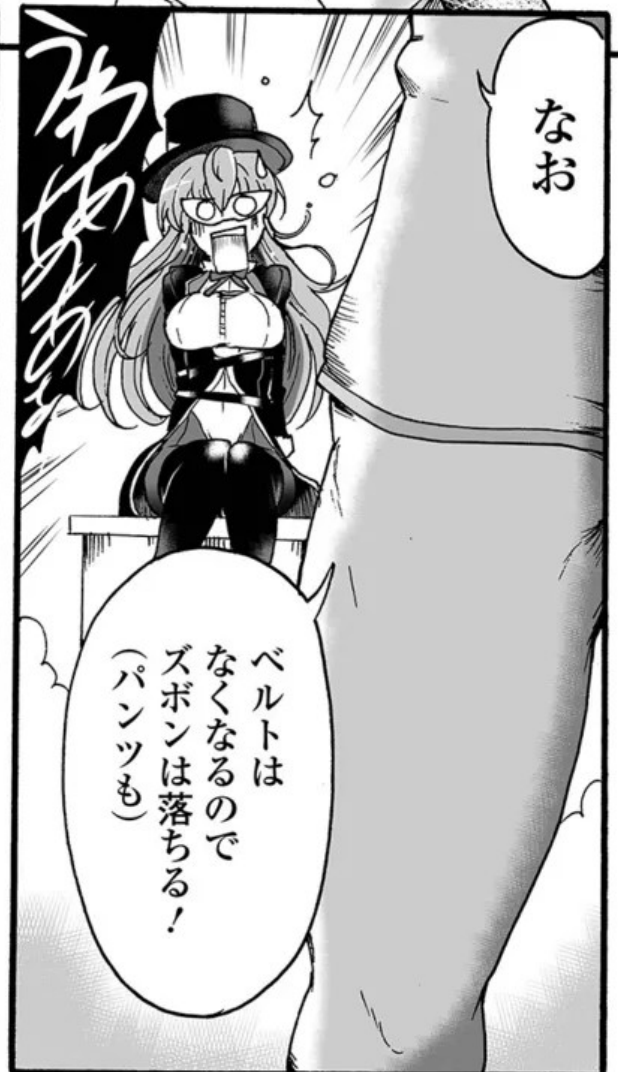


いッ嫌あ

じり

いり...

近づかないで
下さいヘンタイ!!



なお

ベルトは
なくなるので
ズボンも落ちる!
(パンツも)



ヘンタイ
じゃない!

探偵
だアア!!



弱点を突くのは!

当然の事!!

あなた
が!

おっぱいを
好きなの
だけじゃない
ですかああ
ああ!!



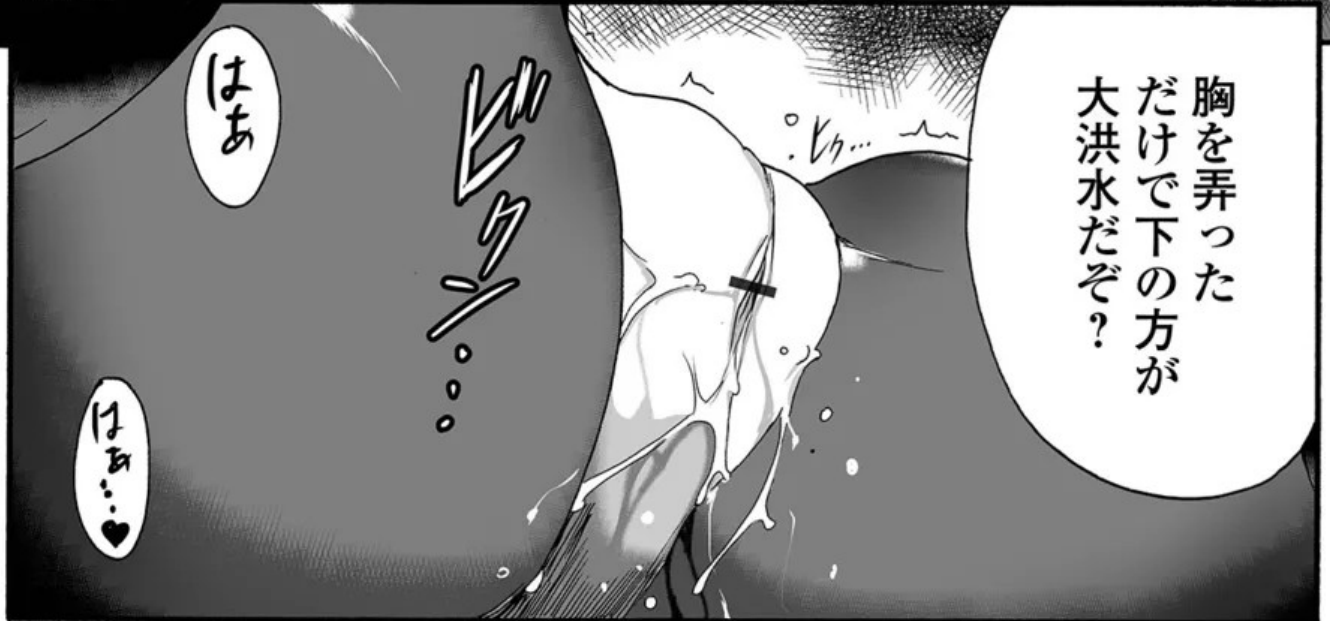
— だいたい

人をヘンタイ
呼ばわり
しているが

はあ...

はあ

お前も
人の事言えない
だろう？



胸を弄った
だけで下の方が
大洪水だぞ？

はあ

はあ...♥

ズク...
ズク...
ズク...





覚悟しろ



僕のこイツも
さつきから晒されっぱなしで
イキり立っているからな...



怪盗!!



どうだ？
僕の正義の槍の威力は？



まあ

縛られるだけで
気持ちよくなる
ヘンタイなんだから

無理するなよW



なんだ

声を上げない
様にして
いるのか

健気じゃないか！



——…くっそ
そうは言ったものの

随分と
締め付けてくる
じゃないか！

流石は
怪盗…ッ
獲物は
逃がさないって
事か！



受け取れ!!

……ッ
出るぞッ

敗北の味を!!







僕はなあ…

まだ
出るぞ!

ほら!

こんなにも
悔しかった
んだぞ!

クク…





探偵クン…
一体何をして…

刑事サン!?

かつ…

怪盗スワローテイルを
遂に捕らえましたッ!

ムムム!!



最近スランプ
しているの
辛いだろうけど…

学園内で
それは…

い…いや
これはどうも…!



ん
ズズズズズズ!?

…探偵クンさあ…



—とりあえず
一緒に来て
もらおっか?

いゃいゃいゃ

ちょっと待って
刑事サンッ!!

あーあ

身体中
ベトベトですう

手帳を
拾わせて…

いい加減
しつこい探偵さん
を陥れる事で

周囲の信用を
へし折るのが
目的だったんです
ケド…

色々と
想定外でしたねえ

—でも
探偵さん

事件解決よりも
こちらの方が
お得そうですし…

…せっかく
ですし

んっ♡



私のモノに…

してしまい
ましようか……♪

……ここで帝国を
迎え撃ちます

鎧の玉女

決して

彼等に
私達の地を
踏み荒らさせ
ないで

……
ミスリオ王子

ああ
ああ
ああ





—そう



大丈夫...

この鎧があれば...
私にどんな
敵にも負けません

絶対に



王子の

所に...!



この鎧があれば

絶対に...

おやおや

戦姫と名高い
ナルシア姫が

この様な
負け戦に
ご執心とは...

アグネオス国に
嫁いだと聞いて
おりましたが

かの国の
武具を過信
し過ぎて
おりましたか...



ね！



ほう？



ほう！



ほう

ほう

——流石は

……うん

大陸最強
アグネオス国製の鎧

……ん

……ん

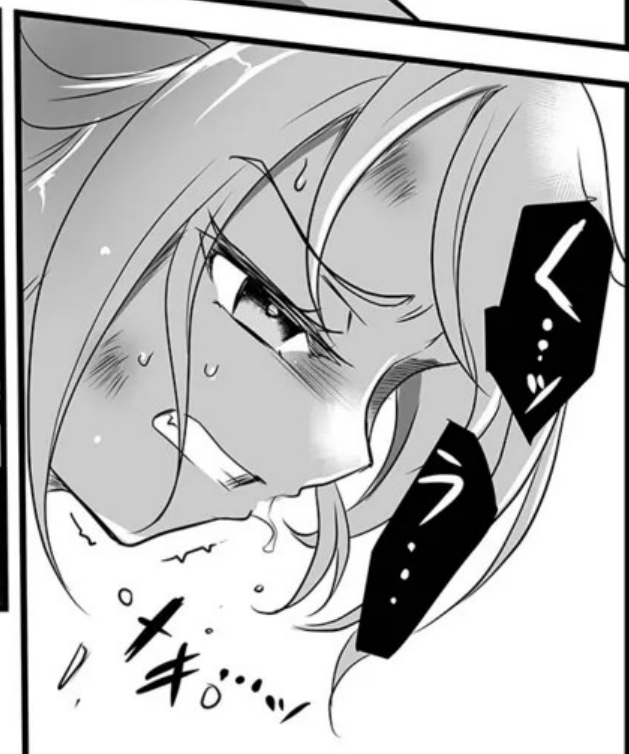
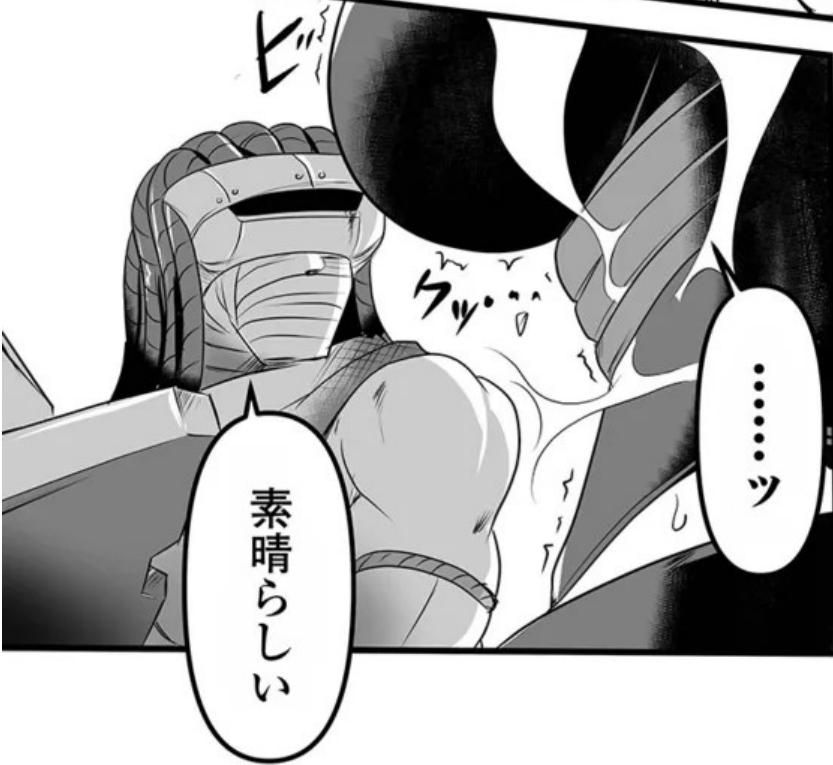
王族の物となれば
この程度では……

よろしい

少し
趣向を
変えましょう

行きますよ

王女様



素晴らしき鎧だよー！
王女！！

この鎧砕きの
マディーニがッ！！

じつまでもしても
傷一つ付かない鎧など！！

ええ！



貴女を想って
作られた鎧：
なのでしよう

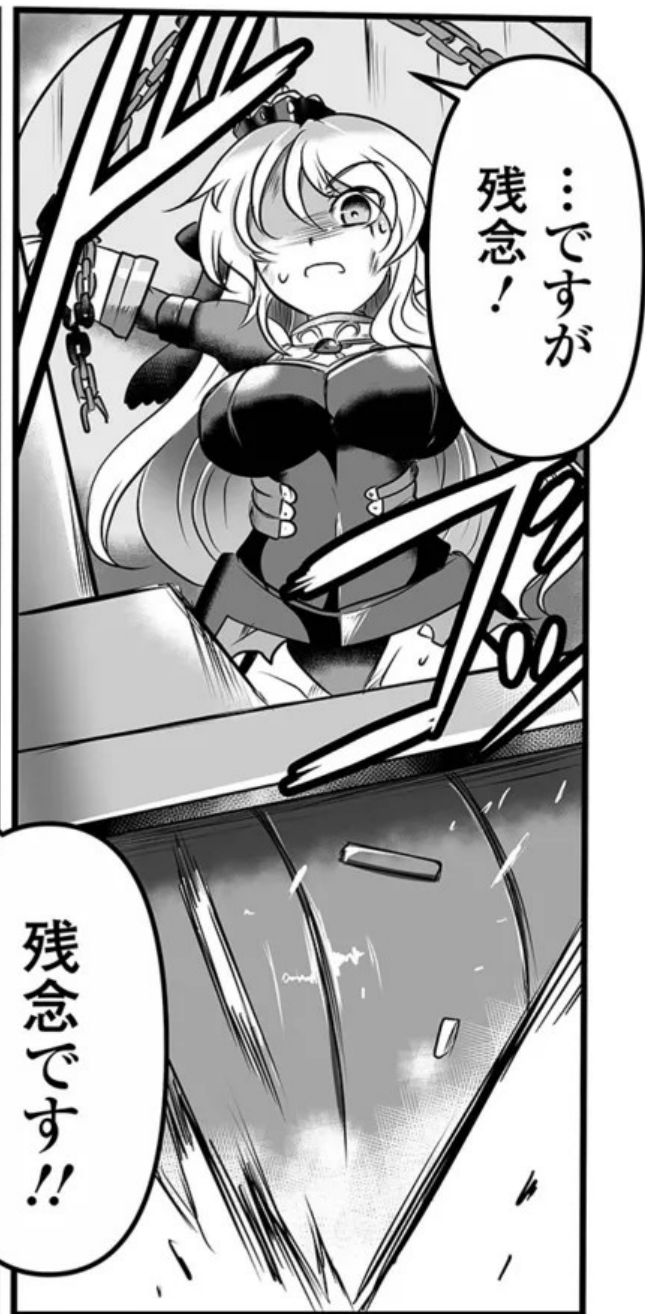
それはそれは



私にも

鎧碎きとしての
矜持があります故！

残念です！！



...ですが
残念！



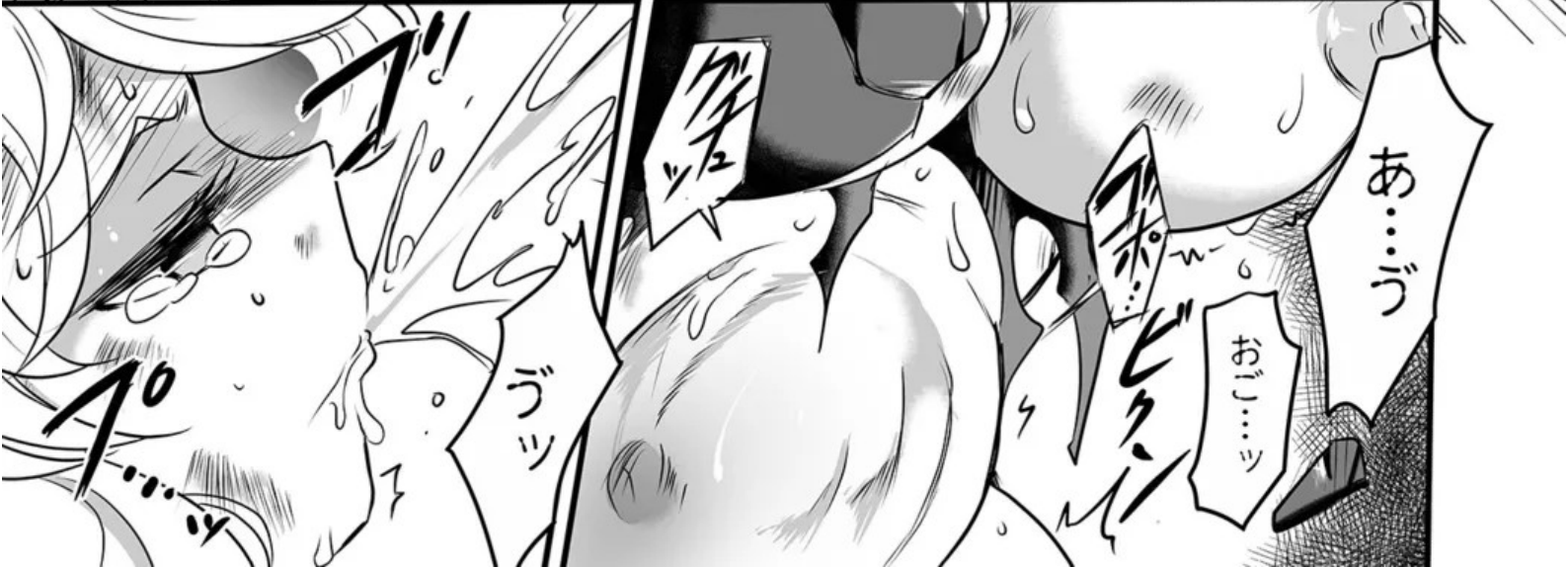
やがて

王子…

覚悟めされよ!!

王子

ヒン…ヒン





こんな本末転倒な鎧
一体どなたが

西貝様あな
あな



——大丈夫ですよ





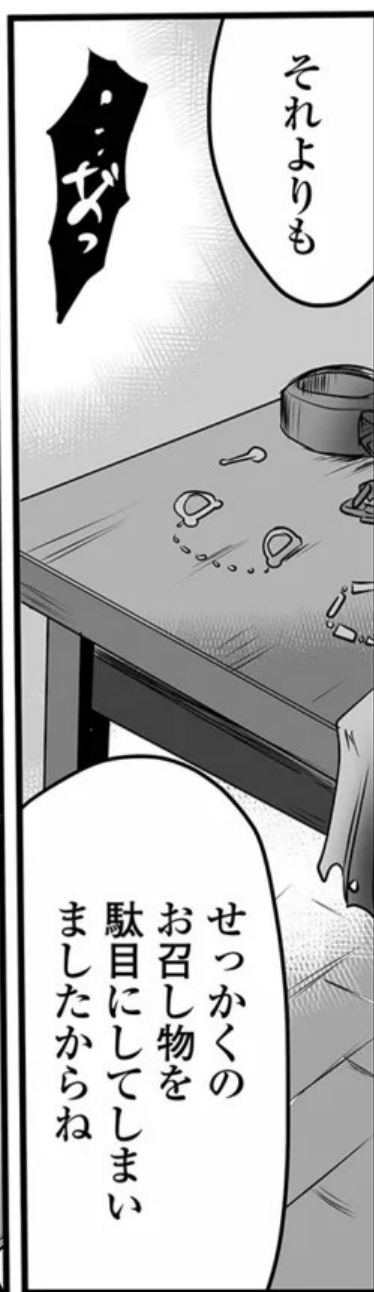
いずれ

どの傷が
どうかなんて
分からなく
なりますから



お詫びに新しい
アクセサリーでも
いかがでしょうか？

嫌ッ！
お詫びに
人ホホ...



それよりも

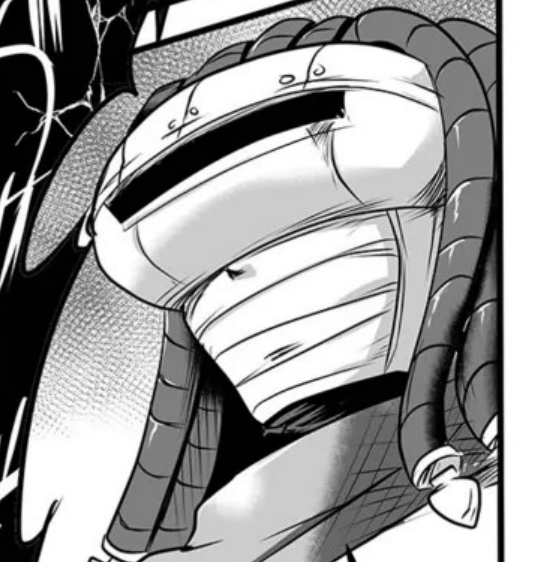
せつかくの
お召し物を
駄目にしてしま
いましたからね



愛しの
王子様にね

後でご挨拶に
行くのですから

しっかりと
おめかしを
しませんと



そっぽを
向かれて
しまいますよっ..



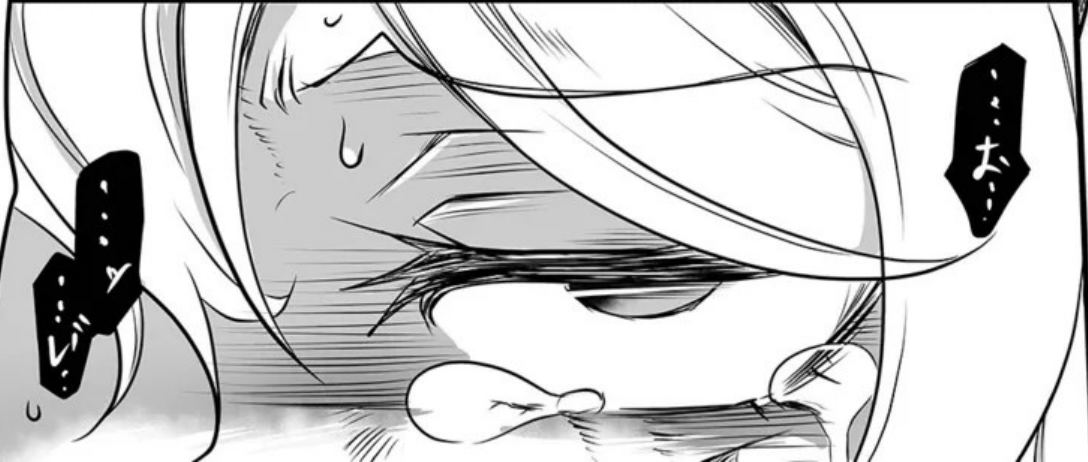
オオオオ
ああ!!
おれは

玉女ーッ!!

●ENDO●

ク
ク

ナルシア
玉女ーッ



ハ